

介護保険料11%の負担増

第7期の日田市高齢者保健福祉計画が策定されました。介護サービスの施設関係では特養ホームや老健施設は増やさず、有料の老人ホームやその他の施設を整備するとしています。また65歳以上の介護保険料は利用者増のため11%増で、基準額は年間6万6千5百円になります。

平成30年度から、32年度名 増の見込みです。

第7期の計画が策定されました。在宅では小規模多機能型居宅介護事業所を2事業者を増やし9事業所にする計画です。要介護1から5までの認定者は平成29年度と比べると施設を3年後の平成32年度169人増える見通しです。介護の施設で特養や老健など3施設は増やしません。介護保険の居住系施設では認知症のグループホーム(18床)と小規模な有料老人ホームの整備(29床)を見込んでいます。また介護保険外の有料老人ホームは77床

下記の表は平成29年度の

介護度の判定 軽度への変更が増加

いずれも4月から12月まで↓

	H28年	H29年
重度判定	24.27%	24.52%
変化なし	65.14%	55.96%
軽度判定	10.60%	19.52%
合計件数	1,982件	1,660件

4月から12月までの間で、期限がきた介護度を再調査し、介護度の変化を表にしたものです。見方は左の前の介護度が、調査後上段の今回の介護度に動いています。特に要介護1が要支援1と2に多く動いています。左の表は変更にかかった件数と変更率です。H29年は軽度が大幅に増加。

今回 前回	非該当	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
要支援1	8	58	22	10	2	1			101
要支援2		24	80	14	4	1	2		125
要介護1	1	33	87	328	95	15	11	4	574
要介護2		1	14	48	144	46	23	13	289
要介護3		1	5	18	23	89	60	12	208
要介護4	1	1	2	2	11	24	114	72	227
要介護5						1	19	116	136
合計	10	118	210	420	279	177	229	217	1,660

計画の策定にあたって、介護支援専門員76名から「サービス事業所の数が不足していると感じるか」について、アンケート調査を実施。介護3施設については以下の状況です。(A-かなり不足していると感じる、B-少し不足気味を感じる、C-サービス提供に問題はない、D-事業所が多いと感じる、F-無回答)

介護3施設	A	B	C	D	F
介護老人福祉施設(特養ホーム)	15	39	38	0	5
介護老人保健施設(老健)	16	43	33	0	5
介護療養型医療施設(病院)	15	41	34	0	7

要介護3以上の待機者の状況(平成29年3月末) 単位:人

待機場 区分	自宅待機者	病院等 での 待機者	施設等 での 待機者	計
要介護3	41	19	57	117
要介護4	38	28	52	118
要介護5	13	16	38	67
合計	92	63	147	302

特別養護老人ホームの待機者の介護度別、待機場所別状況←

